

受付番号: 454

サービス評価結果提出届 (兼受理書)

健康福祉局介護事業指導課 あて

(太枠内のみ記入してください。)

提出日: 令和7年3月18日

届出者	サービス種別 (該当に○)	○	認知症対応型共同生活介護					○	介護予防 認知症対応型共同生活介護				
	事業所番号	1	4	7	3	6	0	0	8	3	9		
	事業所名	グループホームひめしゃら											
	事業所所在地	(〒245-0016) 横浜市泉区和泉町2647-1											
	担当者名	高山 功											
	連絡先	電話	045-806-0803				FAX	045-805-6055					

次のとおり、資料を添えて提出します。

外部評価実施方法 ※実施した方法に○を記入してください			外部評価機関による評価	○	運営推進会議における評価
外部評価受審結果表受理日又は 運営推進会議における評価実施日		令和7年1月31日			
添付書類 (チェック欄にレ)	チェック欄	✓	自己評価及び外部評価結果※(外部評価の緩和適用年度は自己評価のみ)		
		✓	目標達成計画(毎年度提出が必要です)		
		✓	返信用封筒(84円切手を貼り、返信先を明記した長3封筒) /10		

※運営推進会議における評価の場合は、「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」を提出してください。

外部評価の緩和適用年度に提出する自己評価は神奈川県が定める様式を活用して提出してください。

(以下は記入しないでください。)

次のとおり、サービス評価結果報告書を受理しました。

報告書受理日	7年3月19日			実施年度	6年度	
受理内容	○	自己評価結果	○	外部評価結果	○	目標達成計画
次回実施期限	8年3月31日					

<次回外部評価実施後、評価機関から受審結果表を受理した日から1か月以内に報告書を提出して下さい>

<この受理書は再発行しません。外部評価の緩和の適用を受ける際に必要なため、保管してください>

【発行】横浜市健康福祉局介護事業指導課 電話 045-671-3466 FAX 045-550-3615

受付担当者:

中野



自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホームひめしやら 1階：みき

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に法人と事務所の理念や目標をすり合わせ、スタッフ全員でそれを実施できているか、目標と行動を一致させ、それを掲げ取り組んで共有しています。法人の年度目標に対するホーム目標造りは職員全員で作成しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響にて、町内会の行事参加などは難しい状況ですが、散歩中の挨拶や近隣の畠の方々とは日常的な交流ができます。地域のスタッフからもたらされる地域との交流はベースとして行えています。	日々、散歩しているところを見かけますが、皆さん和やかな雰囲気がいいと思います。又、ボランティアやケアプラザ等を活用し交流を深める等は可能と思うので活用してみてはどうでしょうか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では、利用者、自治会長、民生委員、地域包括センター担当の方と情報交換しなるべくサービス提供への意見等頂きサービス向上へ活かせる体制をとっています。	今後も続けてほしい。運営推進会議にて情報交換やアドバイスを頂き、できる限り取り入れている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役所の各課(高齢支援課、生活支援課・介護保険課等)と隨時連携を行っております。保護担当の方とは、受診時や訪問時にケアの実情を隨時お伝えしています。区のブロック会に参加し情報の共有に努めています。市・区主催の講習会等にも参加しております。ご利用者の認定調査の機会に市町村担当者へ利用者のケアの実情をお伝えし、助言等頂いております。	協力関係は出来ていると思います。事業活動内容や運営推進会議の報告書を担当者に提出している。大切ですので続けて欲しい。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内研修で必ず身体拘束防止についての勉強会があります。当事業所では開設以来、身体拘束をしておりません。仮に家族から拘束の要望があったとしても弊害や身体拘束に関するホームの姿勢を説明しご理解頂いております。勉強会への参加や、マニュアルを常置することにより、周知しております。拘束しないケア、日頃より、申し送りやカンファレンスでも注意喚起を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「身体拘束」についての研修や委員会でのカンファレンスで身体拘束をしない支援について職員同士が学ぶ機会があり、ケアに活かされていると思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェックシートで自らのケアを振り返る機会や、カンファレンスにて職員間で話し合う機会も作っています。虐待防止の勉強会等に参加し、内容を他の職員にも周知し、定期的に周知するように努めています。言葉遣い、接し方等は日々職員同士で確認を行っています。虐待について常に考えるよう取り組んでいます。スタッフのメンタルケアも視野に入れ、防止に努められるよう、職員同士が気安く声かけ助けあいできる風通しの良い職場を目指しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェックシートとで自らのケアを振り返ったり、管理者が手本を見せ自分で気づくよう指導することで虐待についての周知や防止対策となっています。 町内会の行事にも参加して頂いていますが、話し方がおだやかで、優しい気持ちがうかがえます。入所者とスタッフの関係が非常に良く感じられます。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護や成年後見に関する研修に参加したりしています。疑問が出た際はスタッフ・管理者と確認・勉強しております。後見人等を利用してご利用者様は増えてきており、相互に学んでいける機会を大切にしています。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>契約締結時や、入居前の契約に関する相談にも、時間をかけ説明を行い不安や疑問の解消に努め、相互理解できるようにしています。契約時は利用料金や解約条件についても詳しく説明します。入居後でも気軽に意見が言える環境作りを心掛け、サービス内容に納得頂けるよう適宜説明しています。契約や解約に際しては、十分な説明と話し合いの場を作りご家族と相談しその後の対応に取り組み、双方で同意を得られるようにしています。</p>			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>面会時やメール・スカイプ等でのやり取り、ケアプランを郵送する際のお手紙などでご意見を伺える機会を作っています。日々の様子を記入した「一行日誌」や「ひめ便り(写真入り月報)」でお伝えしております。また、ご家族からの意見・質問・要望やちょっとした疑問には、速やかに管理者から回答するようにしています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>スタッフから家族への連絡の取り方を工夫し、家族との連絡も定期的に取る様にしている。 様々な機会で日々の様子を伝える事でお客様との信頼関係を築きながらご家族からの意見を受け入れ対応されているように思います。</p>
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ホームの年間目標は全員の意見が集約・反映されています。毎月のカンファレンスと毎日の申し送りで意見交換や業務改善・利用者様の状況等について話し合いの場を持っています。日々の業務の中でも密に連絡を取り合い、意見や提案・要望があれば検討し反映するようにしています。</p>			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は、職員と同じ業務に就いており、職員の業務や悩みを一早く把握するよう努めています。また、個々の職員の有給消化や取得状況を常に把握し、勤務形態は、より柔軟な環境で働けるように、希望を最大限反映できるようにしています。掲示板等を使い法人内外の勉強会・研修会参加への機会を自主性と目的を持って職員に参加してもらえるよう配慮しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	仕儀を理解しているので辛い仕事や時間のかかる仕事等、共通の大変な仕事を理解している。個人面談でのやりとりで職員の体調や意見を確認され、職場環境の改善などで働きやすい環境整備に努めているように思います。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年1回の管理者研修では、管理者はリーダー論を学びます。年6回の法人勉強会や看護部主催の研修会があり、外部研修の案内も掲示し、なるべく多くの職員が受講できるよう計画し積極的な参加を促しています。参加後は報告書を書いてもらい、スタッフ会議で報告し職員間で情報共有しています。法人の事例発表会においては良い意味での競争心を持って全国大会への参加の機会が与えられています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内に教育委員会があり、キャリアに応じた教育が受けられるとの事。また、資格取得の為の補助制度を整備され、皆さんにスキルアップする機会が与えられていると思います。管理者も同じ仕事をすることで、人の力量も理解することができていると思う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今般のコロナ禍の為に同業者との交流の機会は減っていますが、グループホーム連絡会等ではサービス向上に繋がる意見交換を行なってきました。ケアマネの更新研修参加にてネットワークも構築できました。社内・社外を問わず同業者との交流が図れるように研修や行事等への参加を積極的に促し、自施設のサービスの質の向上等に役立てております。		

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者様を、自分の家族のように考え、暮らしを共にする者同士として、大切なパートナーとして向き合うよう終始心がけています。人生の先輩から、生活の技や知恵を教えて頂いたりしています。ご利用者様には常に自尊心を持って頂けるよう配慮しています。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	短時間であれば少人数での面会を始めています。コロナ禍であっても、感染に最大限留意しながら人間関係・地域社会との関りが閉塞的にならないよう。ご利用者の友人・知人が遊びに来やすく、ホーム以外との繋がりが途切れないよう支援しています。スカイプでテレビ面会も行っています。馴染みの新聞や雑誌の購読を手伝えます。電話や手紙のお取次ぎ・発信も隨時お受けします。	面会時間を少人数で概ね30分以内でとお願いしている。感染対策を十分に行ないながらも、関係を維持していくのは苦労があると思いますが、最大限の配慮が行えていると思います。	

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々人の訴えや日常の会話等から今後どのような生活を希望されているかの把握に努めています。ご家族からの情報、生活歴、日常の会話の中から、その方のペースに合わせ傾聴を行い意向や要望をくみ取れるよう努めています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人・家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者が安心して生活できるように、毎日の状況をよく観察して、医師や訪問看護の支持を受け、医療連携ノートを活用しながら、ケアのあり方について、本人・家族とも相談し、カンファレンスで出た意見も踏まえて、現状にあった介護計画を作成します。	家族や入居者の要望をもとに介護計画の作成に繋げる事が出来ていると思います。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	多職種で連携し意見を取り入れながら計画を作成したり、カンファレンスの開催でよりよい生活の為の計画作成に努めている姿勢が見受けられます。 利用者が安心して生活できるように家族と話をして利用者のために管理者もスタッフも計画に携わっている。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の個々人の日々の様子を、個別ケース記録(タブレット)・バイタル表・業務日誌で他の職員と情報を共有しています。小さな気づきでも、3つの媒体をカンファレンス時に話し合いの材料とし、職員間の日々の申し送りで随時共有や介護計画の見直しに活用しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3つの媒体の情報を職員間で共有され適宜計画の見直しがされていると思います。 日々の申し送りでの職員同士の共有や計画等もスムーズに行える。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の状況・状態や家族の意向の変化で変わるニーズに対して、柔軟に対応し、できる限りサービスが展開していくよう努めています。通院・入退院・送迎等必要な支援を臨機応変に行ってます。訪問歯科や訪問マッサージも取り入れ、よりサービスが多様化できるようそれらと連携を図っています。	個々のやりたい事をあきらめることなく支える事は、ご本人の権利や自己実現をしたい気持ちを大切にする上で必要な事です。十分に出来ていると思います。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍以前は、運営推進のメンバーである民生委員が運営している福祉サロンに出かけたり、盆踊り等の町内会行事へ参加しています。ユニット別ですが、支援団体による音楽療法や、訪問理容サービスを利用・活用しています。近くにある法人系列のレストランから出前を取っています。	今後も状況に応じ活用できるものは活用して行かれば良いと思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今まで受けられていた診療情報の提供を受けたホーム協力医(内科・精神科・歯科・皮膚科)の定期的な往診を受けています。ご利用者の状態変化は医療連携ノートに記入し医師に分かりやすく伝わるようにしています。緊急の往診にも対応し、医療機関への入院受け入れの連絡もお願いしています。ご家族への病態等の説明も都度して頂いております。それ以外の受診は、定期・非定期含め臨機応変に対応しております。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	長期入院による機能低下などのダメージを最小限にするために、入院は最小限に済むよう入院先の医師や看護師・ソーシャルワーカー・ご家族との話し合いを随時行います。退院時は病院からの指示の下、通院をスムーズに行いながら、食事形態やリハビリ内容等、ホームかかりつけ医や訪問看護とも細かく相談・連携しながら行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院や病院関係者との連携をきちんと取っていて、ホームかかりつけの医とも小まめに相談している。入院先の看護師と連携し施設に戻った後も体調が変化しないよう注意を払い、対応されていると思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に「重度化における指針」を明示し説明を行います。重度化していく中、本人・家族・協力医・ホームが常に連絡を取り合いながら現状を見据えつつ、最良な援助に繋がるようしている。我々職員が常に間に入り情報を繋げながら話し合い、共有できるようにしている。法人の見取りに関する勉強会も実施されており、職員へ積極的な参加を促しております。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族への説明をしっかり行い、職員間でも終末期についての研修やマニュアルで周知し、体制が整備されていると思います。たくさんの関係者の人達で一人を見守っていくのは大変な事と思います。ホームが中心となって最良な援助になる様頑張って下さい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防署や区役所で行う救急対応等の研修会に、法人挙げて積極的に参加しています。急変や事故発生時に備えスタッフは、応急手当や初期対応訓練を行い、実践に備えるようにしています。対応手順を記した緊急対応マニュアルを参考にするよう周知し、事態に直面した後に、職員全体で意見等を出し合う場を作り、次なる場面に有効に繋げる様取り組んでいます。		

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害に備えた避難訓練を定期的に実施、消防署にも協力いただき日中夜間を想定した訓練と避難方法の確認を行っている。災害時の地域の方の依頼は共に訓練に参加して頂き、協力を得て関係づくりを日常的に行っている。	防災訓練を行っている事を地域住民の方々にPRする事は地域住民の安心感も高まると思います。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設の避難訓練は運営推進会議やチラシ等で近隣に周知され対応していると思います。 自分たちの消防訓練も重要ですが、地域の訓練も重要なので極力参加をお願いします。
----	------	---	---	--	--	---	--

III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室に入りする際はプライバシーに配慮しノックして声掛けを行い、排泄の有無を尋ねる際には声のトーンを抑え、申し送りの際には、他者が登場する場合にイニシャルで表現するなど、特定できないように配慮しています。丁寧な接遇を意識し、人生の先輩であるご利用者様への言葉の遣い方を大切に考えます。また普段から、個人情報に関して守秘義務を守るよう心がけています。法人の年度最初の勉強会では、プライバシー・倫理・個人情報保護に関する研修があり、積極的に参加しております。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		各研修も実施され、職員一人ひとりが意識できるよう取り組まれていると思います。 プライバシーの配慮はしっかりお願いします。
----	--------------------	---	---	--	---	--	---

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	体操や食事の時間は概ね決まっているものの、一日をどう過ごすかは、基本的には利用者御自身のペースを尊重しております。食事のペースも、その方に合わせるようにしており、レクリエーション等はその方の気分や体調に合わせ、参加支援を行っております。自分らしい1日が過ごせるよう支援しています。			
----	--------------	--	---	--	--	--	--

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設で決められたメニューではなく、職員が季節や利用者の好み、状況に合わせて調理しています。今現在のその方に合わせた食形態等を工夫いつまでも食事を楽しめるように、また、片付けやお手伝いをしていただき労いの言葉掛けをするようにしています。食事中は、会話しながら楽しい時間になるよう努めています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食の楽しみを味わえるようなメニュー作りをされていると思います。ケータリングが外食へと変更できるようになると楽しみも増えて良いですね。食事はほんとうに楽しみな物と思います。今後も楽しい時間になるようお願いします。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	水分食事チェック表にて、毎回の食事量を把握し、場合によっては栄養補助食品を出すようにしています。1日トータルの水分・食事量を計っています。ゼリーなどを作り水分摂取不足にならないようにしています。嚥下が困難な方へはトロミ剤の使用も適宜行ない、刻み食・ミキサー食等、必要に応じて変えております。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科より毎月口腔ケアへの助言をいただいている。口腔内の清潔保持のため、毎食後、洗面所にて口の中を他人に触られる利用者の気持ちに配慮しながら、自立度に合わせて口腔ケアを行っています。磨き残しがある方は介助を行い、口腔内の衛生の維持に極力努めております。スポンジ・ガーゼなども利用し、肺炎防止にも努めています。定期的に訪問歯科による往診があり、口腔内の状況を確認、治療・指導をしていただいている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアの重要性を理解したケアが行われていると思います。自立度に合わせたケアができることは、入居者の方のADL低下予防にも繋がると思います。個人に歯磨きをすすめる職員さんの苦労が目に浮かぶ様ですが頑張って実施して下さい。

31	排泄の自立支援	<p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>ご利用者の排泄周期に合わせた、トイレへの誘導、声掛け・介助を行っています。ご利用者の仕草・落ち着かに様子等のサインを読み取り支援しています。失禁に対してはさりげないトイレ誘導を行っています。ご自身でトイレに行けるご利用者には見守りを行っています。羞恥心に十分に配慮しながら、個々人の排泄パターンをスタッフ全員が把握できるように排泄チェック表を用い、自尊心を損ねないよう早めの誘導するように努めています。極力トイレでの排泄にて自力で行えるよう支援しています。</p>		<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>2人介助が必要な方へのトイレ誘導とトイレでの排泄行為は身体機能を維持する為に重要な事なので継続して対応できるとよいと思います。支援よろしくお願ひします。</p>
32	入浴を楽しむことができる支援	<p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>早めにお声掛けを行い、着替えの準備はできる方には、ご自身で行って頂きます。自力で入浴できる方でも邪魔をしない程度の声掛けをし、ご自身で手の届きにくい洗身・洗髪のお手伝いをしています。その方に合わせた歌や会話で安心感と気持ちよく入浴して頂けるよう心がけています。湯船に入るときも手助けや見守りを行い、安心を担保しながら、入浴を味わえるよう支援しています。羞恥心に配慮し、いい香りの入浴剤等も使用し、清潔保持だけでなく、リラックス頂ける場になるよう支援しています。脱衣所は冷暖房を管理し、急な温度差が発生しないよう配慮しております。</p>			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方の習慣や、体調に合わせて、日中でも休みたい時はいつでも居室でお休み頂いております。また、気持ちの良い眠りになるよう、その方固有の就眠儀式を重んじ、職員は安心した睡眠の確保に努めています。寝る時間も自由です。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誤薬が起きないよう、スタッフ同士で確認しながら、本人の前で声出し確認をして服薬を支援しています。薬の袋には氏名と飲む日時(朝・昼・夜・睡前)が記入されており、服薬時間を毎日記録します。処方箋が個人毎にファイリングされており用法・用途が一目で分かるようになっています。薬の変更は業務日誌・個人ノートに記入し周知しています。連携の薬剤師と情報を取り合い処方の変化の際の注意点等を指導して頂いています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在の服薬時の対応を継続して、誤薬がないよう各職員が連携して対応をお願いします。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事の片付けや食器拭き・裁縫等、ご利用者の能力や知識等を最大限活かせるよう役割を担っていただいております。職員と利用者で歌を歌い、天気の良い日は散歩に出られるよう支援しています。日中や入浴後に、コーヒー・紅茶・各種ジュース・煎茶・玄米茶など嗜好に合わせてお好きなものをお出ししています。	季節の移り変わりが感じられるような飾り物、壁に飾ってある写真や四季の壁紙作りは気分転換にはとても効果的だと思います。今後も続けて頂きたい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	天気の良い日は散歩・外での(ホーム玄関外)お茶や日光浴を行っています。気候に合わせなるべく多くの方が外気浴・散歩ができるようにしています。コロナが収束したら以前のように、外出行事を隨時再開していきます。	しばらく感染対策は必要だと思います。徐々に外出の機会が増えるといいと思います。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の希望に応じて、家族の協力を得ながら、少額ですがお金を持っているご利用者もおります。ホームでも以前と同じような生活環境であるように、御本人からの希望があればいつでもホーム車で買い物に行けるようにしています。また、ご家族とも連絡・相談しながら、スタッフによる購入支援も行っています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部との交流を積極的に支援するため、ご家族や友人からの電話はスタッフルームで、話しやすいように椅子を用意しゆっくり会話できるよう配慮しています。手紙の差し出しや受けとりのお手伝いも行い、その際、職員は利用者様のプライバシーに配慮します。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホールは利用者が季節を感じられるようディスプレイを変え、廊下や階段には懐かしさを感じて頂けるような手作りの飾りをあしらっています。季節により加湿器やエアコンにて温度・湿度が快適になるよう管理しています。ホームの周辺は見晴らしの良い田園地帯であり、四方が畑で囲まれており、自然に溶け込んだ落ち着いた環境です。富士山も時折眺めることができます。騒音は殆どなく閑静です。リビングには床暖房があり、食後等、ゆっくりくつろいで頂いております。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各部屋や洗面所、トイレに行き来するときにホールを通ると思うが、本当に良く通るところだと思う。居場所という事では、いい場所でディスプレイを変えて飽きないようにするのは非常に良いと思う。	入居前に使用していた物が配置できると安心して生活ができると思います。安全面での配慮もできていると思います。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話が困難な利用者様でも話をしでなるべく気持ちを引き出していくよう努めています。個々人の訴えや日常の会話等からどのような生活の希望の把握に努めています。ご家族からの情報、生活歴、日常の会話や傾聴を行い、意向や要望をくみ取れるよう努めています。職員間ではご本人の言葉はそのまま伝達し合います。そういった情報の共有や検討のカンファレンスを行っています。ケアカンファを通じて、プランに反映させます。その方の主体性を考える事をなるべく基本とするようにしています。			
41	本人主体の暮らし 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時のアセスメントだけではなく、入所前の事業所等からの聞き取り等で情報収集し、その方の馴染みの暮らし方、生活環境、サービス利用経過等を日々のサービスに反映するようにしています。さらに、生活歴や入居後での日常の会話や面会時の家族や知人の方等から新しい情報を得ることで、それらの情報を基にサービスに活かすよう努めています。			

42	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ホーム協力医(内科・精神科・歯科・皮膚科)の定期的な往診を受けています。ご利用者の状態変化は医療連携ノートに記入し医師に分かりやすく伝わるようにしています。緊急の往診にも対応し、救急時の医療機関への入院受け入れの連絡もお願いしています。週1回訪問看護師の往診があり、同じく医療連携ノートを活用しながら細やかに利用者様の変化に対応しております。ご家族への病態等の説明も都度して頂いております。それ以外の受診は、定期・非定期含め臨機応変に対応しております。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>緊急時の対応、連絡体制がしっかりとしていると、本人・家族の安心にも繋がると思います。ホーム協力医の定期的な往診を受け入れ易い様、職員には大変ではありますかが頑張って下さい。</p>
43	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>それぞれの習慣に合わせて、例えば、日中でも休みたい時はいつでも居室でお休み頂いております。食事やおやつ時以外は原則、自由に生活して頂いています。</p>			
44	<p>生活の継続性</p> <p>本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>なるべく入居前に使用されていた、家具、仏壇、テレビや家族の写真等をご家族の協力を頂き、配置しています。使い慣れた物や好みの物を居室に置き、居心地よく過ごせるよう工夫しています。寝具や箪笥なども色調等、違和感の少ないものを置いて頂くように配慮しております。写真を見ながらご利用者様の話を聞いたり、懐かしい昔話を語って頂き、心地よく過ごして頂けるようにしています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>自身の気持ちの落着きを保持するには良いと思います。使い慣れた物が身近に有ることで、安心感となり心地よい生活が送れると思います。</p>

45	本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話が困難な利用者様でも話をしでなるべく気持ちを引き出していくように努めています。個々人の訴えや日常の会話等から今後どのような生活を希望されているかの把握に努めています。ご家族からの情報、生活歴、日常の会話の中から、その方のペースに合わせ傾聴を行い意向や要望をくみ取れるよう努めています。職員間ではご本人の言葉はそのまま伝達し合います。そういった情報の共有や検討のカンファレンスを行っています。ケアカンファを通じて、プランに反映させます。その方の主体性を考える事をなるべく基本とするようしています。	実践・継続していくことが大事です。感染症等の流行等、安全面も考えると難しいと思いますが、支援体制を増やして下さい。		
46	本人は、自分ができること・できないこと、わからること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の能力や知識等を最大限活かせるよう役割を担っていただいている。職員と利用者で歌を歌い、天気の良い日は散歩に出られるよう支援しています。			
47	本人が持つ力の活用 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様同士が仲良く生活し会話も弾むよう、個々の個性をうまく活かす配慮をし、ご利用者様の関係が、円滑になるよういつも働きかけています。懐かしい映画や演歌番組・相撲・野球等を楽しんで頂いた、ご利用者が自主的にトランプを始められるような環境を随時、整えています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		利用者同士で生活し、会話も弾むよう遊具を用意しておくのは良いと思う。 リラックスした時間がもてる工夫をされていると思います。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人間関係・地域社会との関りが閉塞的にならないよう。ご利用者の友人・知人が遊びに来やすく、ホーム以外との繋がりが途切れないよう支援しています。コロナ禍以前は、運営推進のメンバーである民生委員が運営している福祉サロンに出かけたり、盆踊り等の町内会行事へ参加しています。ユニット別ですが、支援団体による音楽療法や、訪問理容サービスを利用・活用しています。近くにある法人系列のレストランから出前を取っています。	認知症になっても、挨拶等、コミュニケーションは欠かせない大切な事です。コロナ禍の中、今出来る事を十分に行えていると思います。続けて下さい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が何を思い、考え、訴えているのかを、全職員が、日々気付きを常時把握するよう努めています。それを共有する為、随時、カンファレンスを開催しています。ご本人に、寄り添い、その人らしく安心した生活を送って頂けるよう最大限の心掛けをしております。	ご利用者の様子は穏やかな表情です。生活にはりを持ち安心して日常生活を送っていると感じられます。今後も続けてください。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内の行事などに時々来ていただくと励みになります。役員が来た事を連絡して下さい。 職員の方々の努力や介護に対する姿勢が入居者の皆様に伝わっていると思います。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホームひめしやら 2階：えだ

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に法人と事務所の理念や目標をすり合わせ、スタッフ全員でそれを実施できているか、目標と行動を一致させ、それを掲げ取り組んで共有しています。法人の年度目標に対するホーム目標造りは職員全員で作成しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響にて、町内会の行事参加などは難しい状況ですが、散歩中の挨拶や近隣の畠の方々とは日常的な交流ができます。地域のスタッフからもたらされる地域との交流はベースとして行えています。	日々、散歩しているところを見かけますが、皆さん和やかな雰囲気がいいと思います。又、ボランティアやケアプラザ等を活用し交流を深める等は可能と思うので活用してみてはどうでしょうか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の際は、参加者に認知症の知識や取り組みを理解して頂けるよう努めています。利用者、自治会長、民生委員、地域包括センター担当の方と情報交換しなるべくサービス提供への意見等頂きサービス向上へ活かせる体制をとっています。	今後も続けてほしい。運営推進会議にて情報交換やアドバイスを頂き、できる限り取り入れている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役所の各課(高齢障害支援課、生活支援課・介護保険課等)と随時連携を行っております。保護担当の方とは、受診時や訪問時にケアの実情を随時お伝えしています。区のブロック会に参加し情報の共有に努めています。市・区主催の講習会等にも参加しております。ご利用者の認定調査の機会に市町村担当者へ利用者のケアの実情をお伝えし、助言等頂いております。	協力関係は出来ていると思います。事業活動内容や運営推進会議の報告書を担当者に提出している。大切でありますので続けて欲しい。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当事業所では開設以来、身体拘束をしておりません。仮に家族から拘束の要望があったとしても弊害や身体拘束に関するホームの姿勢を説明し理解頂いております。必須の研修で身体拘束防止についての勉強会があり、全員レポートを提出します。マニュアルを通して随時周知しております。拘束しないケアについて日頃より、申し送りやカンファレンスでも注意喚起を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「身体拘束」についての研修や委員会でのカンファレンスで身体拘束をしない支援について職員同士が学ぶ機会があり、ケアに活かされていると思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェックシートで自らのケアを振り返る機会や、カンファレンスにて職員間で話し合う機会も作っています。虐待防止の勉強会等に参加し、内容を他の職員にも周知し、定期的に周知するように努めています。言葉遣い、接し方等は日々職員同士で確認を行っています。虐待について常に考えるよう取り組んでいます。スタッフのメンタルケアも視野に入れ、防止に努められるよう、職員同士が気安く声かけ助けあいできる風通しの良い職場を目指しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェックシートとで自らのケアを振り返ったり、管理者が手本を見せ自分で気づくよう指導することで虐待についての周知や防止対策となっています。 町内会の行事にも参加して頂いていますが、話し方がおだやかで、優しい気持ちがうかがえます。入所者とスタッフの関係が非常に良く感じられます。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護や成年後見に関する研修に参加したりしています。疑問が出た際はスタッフ・管理者と確認・勉強しております。後見人等を利用してご利用者様は増えてきており、相互に学んでいける機会を大切にしています。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>契約締結時や、入居前の契約に関する相談にも、時間をかけ説明を行い不安や疑問の解消に努め、相互理解できるようにしています。契約時は利用料金や解約条件についても詳しく説明します。入居後でも気軽に意見が言える環境作りを心掛け、サービス内容に納得頂けるよう適宜説明しています。契約や解約に際しては、十分な説明と話し合いの場を作りご家族と相談しその後の対応に取り組み、双方で同意を得られるようにしています。</p>			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>面会時やメールや電話でのやり取り、ケアプランを郵送する際のお手紙などでご意見を伺える機会を作っています。日々の様子は「一行日誌」や「ひめ便り(写真入り月報)」でお伝えしております。また、ご家族からの意見・質問・要望やちょっとした疑問には、速やかに管理者から回答するようにしています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>スタッフから家族への連絡の取り方を工夫し、家族との連絡も定期的に取る様にしている。 様々な機会で日々の様子を伝える事でお客様との信頼関係を築きながらご家族からの意見を受け入れ対応されているように思います。</p>
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>年間目標作りや前年の振り返りでは全員の意見を集約・反映させています。毎月のカンファレンスと毎日の申し送りで意見交換や業務改善・利用者様の状況等について話し合いの場を持っています。日々の業務の中でも密に連絡を取り合い、意見や提案・要望があれば検討し反映するようにしています。</p>			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>管理者は、職員と同じ業務に就いています。職員の業務や悩みを一早く把握するよう努めています。また、個々の職員の有給消化や取得状況を常に把握し、勤務形態は、より柔軟な環境で働けるように、希望を最大限反映できるようにしています。掲示板等を使い法人内外の勉強会・研修会参加への機会を自主性と目的を持って職員に参加してもらえるよう配慮しています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>仕儀を理解しているので辛い仕事や時間のかかる仕事等、共通の大変な仕事を理解している。個人面談でのやりとりで職員の体調や意見を確認され、職場環境の改善などで働きやすい環境整備に努めているように思います。</p>
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>法人に教育委員会があり、管理者研修では、管理者はリーダー論を学びます。年6回の法人部内の勉強会や看護部主催の教育研修会があり、外部研修の案内も掲示し、なるべく多くの職員が受講できるよう計画し積極的な参加を促しています。参加後は報告書を書いてもらい、スタッフ会議で報告し職員間で情報共有しています。法人の事例発表会においては良い意味での競争心を持って全国大会への参加の機会が与えられています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>法人内に教育委員会があり、キャリアに応じた教育が受けられる事。また、資格取得の為の補助制度を整備され、皆さんにスキルアップする機会が与えられていると思います。管理者も同じ仕事をすることで、人の力量も理解することができていると思う。</p>
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>コロナ禍にて同業者との交流の機会は減っていますが、グループホーム連絡会等ではサービス向上に繋がる意見交換を行なってきました。ケアマネの更新研修参加にてネットワークも構築できました。社内・社外を問わず同業者との交流が図れるように研修や行事等への参加を積極的に促し、自施設のサービスの質の向上等に役立てております。</p>			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフは、ご利用者様を、自分の家族のように考え、暮らしを共にする者同士として、大切なパートナーとして向き合うよう心がけています。人生の先輩から、生活の技や知恵を教えて頂いたりしています。ご利用者様の自尊心を損なう事ないよう日々配慮しています。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族やご友人の面会・外出は一定時間であれば全て受け付けています。コロナ禍であっても、感染に最大限留意しながら人間関係・地域社会との関りが閉塞的にならないよう、ご利用者の友人・知人が遊びに来やすく、ホーム以外との繋がりが途切れないよう支援しています。馴染みの新聞や雑誌の購読を手伝えます。電話や手紙のお取次ぎ・発信も随時お受けします。	面会時間を少人数で概ね30分以内でとお願いしている。感染対策を十分に行ないながらも、関係を維持していくのは苦労があると思いますが、最大限の配慮が行えていると思います。	

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方の訴えや日常の会話等から、今後希望されている生活の把握に努めています。合わせて、ご家族からの情報、生活歴、日常の会話の中から、その方のペースに合わせ傾聴を行い意向や要望をくみ取れるよう努めています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者様が安心して生活できるように、毎日の状況をよく観察して、医師や訪問看護の指示を受け、医療連携ノートを活用しながら、ケアのあり方について、本人・家族とも相談し、カンファレンスで出た意見も踏まえて、現状にあった介護計画を作成します。	家族や入居者の要望をもとに介護計画の作成に繋げる事が出来ていると思います。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	多職種で連携し意見を取り入れながら計画を作成したり、カンファレンスの開催でよりよい生活の為の計画作成に努めている姿勢が見受けられます。 利用者が安心して生活できるように家族と話をして利用者のために管理者もスタッフも計画に携わっている。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々人の毎日の様子を、個別ケース記録(タブレット)・バイタル表・業務日誌、連絡ノートで他の職員と情報を共有しています。小さな気づきでも、複数の媒体をカンファレンス時に話し合いの材料とし、職員間の日々の申し送りで随時共有し介護計画の見直しに活用しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3つの媒体の情報を職員間で共有され適宜計画の見直しがされていると思います。 日々の申し送りでの職員同士の共有や計画等もスムーズに行える。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の状況・状態や家族の意向の変化で変わるニーズに対して、柔軟に対応し、できる限りサービスが展開していくよう努めています。通院・入退院・送迎等必要な支援を臨機応変に行っています。訪問歯科訪問理容も取り入れ、よりサービスが多様化できるようそれらと連携を図っています。	個々のやりたい事をあきらめることなく支える事は、ご本人の権利や自己実現をしたい気持ちを大切にする上で必要な事です。十分に出来ていると思います。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の盆踊りや地域清掃等の町内会行事へ参加しています。ユニット別ですが、支援団体による音楽療法や、訪問理容サービスを利用・活用しています。法人系列のレストランから昼食・夕食の出前を取っています。	今後も状況に応じ活用できるものは活用して行かれれば良いと思います。	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今まで受けられていた診療情報の提供を受けたホーム協力医(内科・精神科・歯科・皮膚科)の定期的な往診を受けています。ご利用者の状態変化は医療連携ノートに記入し医師に分かりやすく伝わるようになります。緊急の往診にも対応し、医療機関への入院受け入れの連絡もお願いしています。ご家族への病態等の説明も都度して頂いております。それ以外の受診は、定期・非定期含め臨機応変に対応しております。		

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	入院期間は最小限に済むよう入院時から入院先の医師や看護師・ソーシャルワーカー・ご家族との話し合いを随時行っています。退院時には病院からの情報をもらい食事形態やりハビリをホームかかりつけ医や訪問看護とも細かく相談・連携しながら行っております。	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	病院や病院関係者との連携をきちんと取っていて、ホームかかりつけの医とも小まめに相談している。入院先の看護師と連携し施設に戻った後も体調が変化しないよう注意を払い、対応されていると思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	入居時に「重度化における指針」を明示し説明を行います。重度化していく中、本人・家族・協力医・ホームが常に連絡を取り合いながら現状を見据えつつ、最良な援助に繋がるようになっています。法人の見取りに関する勉強会も実施されており、職員へ積極的な参加を促しております。	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	家族への説明をしっかり行い、職員間でも終末期についての研修やマニュアルで周知し、体制が整備されていると思います。たくさんの関係者の人達で一人を見守っていくのは大変な事と思います。ホームが中心となって最良な援助になる様頑張って下さい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	消防署や区役所で行う救急対応等の研修会に積極的に参加しています。急変や事故発生時に備えスタッフは、応急手当や初期対応訓練を行い、実践に備えるようにしています。対応手順を記した緊急対応マニュアルを参考にするよう周知し、事態に直面した後に、職員全体で意見等を出し合う場を作り、次なる場面に有效地に繋げる様取り組んでいます。		

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害に備えた避難訓練を定期的に実施、消防署にも協力いただき日中夜間を想定した訓練と避難方法の確認を行っている。災害時の地域の方の依頼は共に訓練に参加して頂き、協力を得て関係づくりを日常的に行っている。	防災訓練を行っている事を地域住民の方々にPRする事は地域住民の安心感も高まると思います。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設の避難訓練は運営推進会議やチラシ等で近隣に周知され対応していると思います。 自分たちの消防訓練も重要ですが、地域の訓練も重要なので極力参加をお願いします。
----	------	---	---	--	--	---	--

III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	申し送りの際には、ご利用者が登場する場合にはイニシャルで表現するなど、特定できないように配慮しています。基本的な事ですが、居室に出入りする際はプライバシーに配慮しノックして声掛けを行います。排泄の有無を尋ねる際には声のトーンを抑え、日々、丁寧な接遇を意識し、人生の先輩であるご利用者様への言葉の遣い方を大切に考えます。また普段から、個人情報に関して守秘義務を守るよう心がけています。法人の年度最初の勉強会では、プライバシー・倫理・個人情報保護に関する研修があります。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各研修も実施され、職員一人ひとりが意識できるよう取り組まれていると思います。 プライバシーの配慮はしっかりお願いします。
----	--------------------	---	---	---	--	---	---

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	体操や食事の時間は概ね決まっているものの、一日をどう過ごすかは、基本的には利用者御自身のペースを尊重しております。食事のペースも、その方に合わせるようにしており、レクリエーション等はその方の気分や体調に合わせ、参加支援を行っております。自分らしい1日が過ごせるよう支援しています。			
----	--------------	--	---	--	--	--	--

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	メニューが固定されておらず、職員が季節や利用者の好み、状況に合わせて調理しています。その方に合わせた食形態等を工夫いつまでも食事を楽しめるように、また、片付けのお手伝いをしていただき労いの言葉がけをするようにしています。食事中はオルゴール等のBGMを流し、会話しながら楽しい時間になるよう努めています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食の楽しみを味わえるようなメニュー作りをされていると思います。ケータリングが外食へと変更できるようになると楽しみも増えて良いですね。食事はほんとうに楽しみな物と思います。今後も楽しい時間になるようお願いします。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日トータルの水分・食事量を計っています。食事チェック表にて、毎回の食事量を把握し足りない時は栄養補助食品を出すようにしています。毎日ゼリーを作り水分摂取不足にならないようにしています。嚥下が困難な方へはトロミ剤の使用も適宜行ない、刻み食・ミキサー食等、必要に応じて変えております。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、提携の歯科医から口腔ケアへの助言をいただいている。口腔内の清潔保持のため、毎食後、洗面所にて口の中を他人に触られる利用者の気持ちに配慮しながら、自立度に合わせて口腔ケアを行っています。磨き残しがある方は都度介助を行い、口腔内の衛生の維持しに肺炎防止に努めています。定期的に訪問歯科による往診があり、口腔内の状況を確認、治療・指導をしていただいている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	口腔ケアの重要性を理解したケアが行われていると思います。自立度に合わせたケアができることは、入居者の方のADL低下予防にも繋がると思います。個人に歯磨きをすすめる職員さんの苦労が目に浮かぶ様ですが頑張って実施して下さい。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ご利用者の排泄周期に合わせた、トイレへの誘導、声掛け・介助を行っています。ご利用者の仕草・落ち着かない様子等のサインを読み取り支援しています。失禁に対してはさりげないトイレ誘導を行っています。ご自身でトイレに行けるご利用者には見守りを行っています。羞恥心に十分に配慮しながら、個々人の排泄パターンをスタッフ全員が把握できるよう排泄チェック表を用い、排泄の失敗によって自尊心を損ねないよう早めの誘導するように努めています。極力トイレでの排泄で自力で行えるよう支援しています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>2人介助が必要な方へのトイレ誘導とトイレでの排泄行為は身体機能を維持する為に重要な事なので継続して対応できるとよいと思います。支援よろしくお願ひします。</p>
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>着替えの準備はできる方には、ご自身で行って頂きます。自力で入浴できる方でも邪魔をしない程度の声掛けをし、ご自身で手の届きにくい洗身・洗髪のお手伝いをしています。その方に合わせた歌や会話で安心感と気持ちよく入浴して頂けるよう心がけています。湯船に入るときも手助けや見守りを行い、安心を担保しながら、入浴を味わえるよう支援しています。羞恥心に配慮し、入浴剤等も使用し、清潔保持だけでなく、リラックス頂ける場になるよう支援しています。脱衣所は冷暖房を管理し、急な温度差が発生しないよう配慮しております。</p>			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方の習慣や、体調に合わせて、日中でも休みたい時はいつでも居室でお休み頂いております。また、気持ちの良い眠りになるよう、その方固有の就眠儀式を重んじ、職員は安心した睡眠の確保に努めています。寝る時間も自由です。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誤薬が起きないよう、スタッフ同士で確認しながら、本人の前で声出し確認をして服薬を支援しています。薬の袋には氏名と飲む日時(朝・昼・夜・睡前)が記入されており、服薬時間を毎日記録します。処方箋が個人毎にファイリングされており用法・用途が一目で分かるようになっています。薬の変更は業務日誌・個人ノートに記入し周知しています。連携の薬剤師と情報を取り合い処方の変化の際の注意点等を指導して頂いています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在の服薬時の対応を継続して、誤薬がないよう各職員が連携して対応をお願いします。	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	置物や食事の片付けや食器拭き・お茶パック作り等、ご利用者の能力や知識等を最大限活かせるよう役割を担っていただいております。職員と利用者で歌を歌い、天気の良い日は散歩に出られるよう支援しています。日中や入浴後に、コーヒー・紅茶・各種ジュース・煎茶・玄米茶など嗜好に合わせてお好きなものをお出ししています。	季節の移り変わりが感じられるような飾り物、壁に飾ってある写真や四季の壁紙作りは気分転換にはとても効果的だと思います。今後も続けて頂きたい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	天気の良い日は散歩・施設外での(玄関外)日光浴を行っています。気候に合わせなるべく多くの方が外気浴・散歩ができるようにしています。コロナが収束をみながら以前のように、外出行事を隨時再開しています。	しばらく感染対策は必要だと思います。徐々に外出の機会が増えるといいと思います。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を持ったり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の希望に応じて、家族の協力を得ながら、少額ですがお金を持っているご利用者もおります。ホームでも以前と同じような生活環境であるように、本人からの希望があればいつでもホーム車で買い物に行けるようにしています。また、ご家族とも連絡・相談しながら、スタッフによる購入支援も随時行っています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族や友人からの電話はスタッフルームで、話しやすいように椅子を用意しゆっくり会話できるよう配慮しています。手紙の差し出しや受けとりのお手伝いも行います。その際、職員は利用者様のプライバシーに配慮しています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	リビングや廊下は利用者が季節を感じられるようディスプレイを変え、階段には懐かしさを感じて頂けるような飾りをあしらっています。季節により加湿器やエアコンにて温度・湿度が快適になるよう管理しています。ホームの周辺は見晴らしの良い田園地帯であり、四方が畑で囲まれており、自然に溶け込んだ落ち着いた環境です。富士山も時折眺めることができます。騒音は殆どなく閑静です。リビングには床暖房があり、毎食後は、ゆっくりくつろいで頂いております。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各部屋や洗面所、トイレに行き来するときにホールを通ると思うが、本当に良く通るところだと思う。居場所という事では、いい場所でディスプレイを変えて飽きないようにするのは非常に良いと思う。	入居前に使用していた物が配置できると安心して生活ができると思います。安全面での配慮もできていると思います。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	<p>本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コミュニケーションが困難な利用者様でもなるべく気持ちを引き出していくように努めています。個々人の訴えや日常の会話やしぐさ等からどのような生活の希望があるのか、その把握に努めています。ご家族からの情報、生活歴、日常の会話や傾聴を行い、意向や要望をくみ取れるよう努めています。職員間ではご本人が発した言葉はそのまま伝達し合います。そういった情報の共有や検討のカンファレンスを行っています。ケアカンファを通じて、プランに反映させます。ご利用者の主体性を考える事をなるべく基本とするようにしています。</p>			
41	<p>本人主体の暮らし</p> <p>本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>入所時のアセスメントだけではなく、入所前の事業所等からの聞き取り等で情報収集し、その方の馴染みの暮らし方、生活環境、サービス利用経過等を日々のサービスに反映するようにしています。さらに、生活歴や入居後での日常の会話や面会時の家族や知人の方等から新しい情報を得ることで、それらの情報を基にサービスに活かすよう努めています。</p>			

42	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ホーム協力医(内科・精神科・歯科・皮膚科)の定期的な往診を受けています。ご利用者の状態変化は医療連携ノートに記入し医師に分かりやすく伝わるようにしています。緊急の往診にも対応し、救急時の医療機関への入院受け入れの連絡もお願いしています。週1回訪問看護師の往診があり、同じく医療連携ノートを活用しながら細やかに利用者様の変化に対応しております。ご家族への病態等の説明も都度して頂いております。それ以外の受診は、定期・非定期含め臨機応変に対応しております。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>緊急時の対応、連絡体制がしっかりとしていると、本人・家族の安心にも繋がると思います。ホーム協力医の定期的な往診を受け入れ易い様、職員には大変ではありますかが頑張って下さい。</p>
43	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>それぞれの習慣に合わせて、日中でも休みたい時はいつでも居室でお休み頂いております。食事やおやつ時以外は原則、自由に生活して頂いています。</p>			
44	生活の継続性 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>なるべく入居前に使用されていた、家具、仏壇、テレビや家族の写真等をご家族の協力を頂き、配置しています。使い慣れた物や好みの物を居室に置き、居心地よく過ごせるよう工夫しています。寝具や箪笥なども色調等、違和感の少ないものを置いて頂くように配慮しております。写真を見ながらご利用者様の話を聞いたり、懐かしい昔話を語って頂き、心地よく過ごして頂けるようにしています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>自身の気持ちの落着きを保持するには良いと思います。使い慣れた物が身近に有ることで、安心感となり心地よい生活が送れると思います。</p>

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ等の感染症の流行を見ながらにはなりますが、最大限、職員や関係者の資源を活用し、外出機会を増やしていくよう支援していきます。	実践・継続していくことが大事です。 感染症等の流行等、安全面も考えると難しいと思いますが、支援体制を増やしていって下さい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わざること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の能力や知識等を最大限活かせるよう役割を担っていただいております。職員と利用者で歌を歌い、天気の良い日は散歩に出られるよう支援しています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様同士が仲良く生活し会話も弾むよう、個々の個性をうまく活かす配慮をし、ご利用者様の関係が、円滑になるよういつも働きかけています。懐かしい映画や演歌番組・相撲・野球等を楽しんで頂いた、ご利用者が自主的にトランプを始められるような環境を随時、整えています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士で生活し、会話も弾むよう遊具を用意しておくのは良いと思う。 リラックスした時間がもてる工夫をされていると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	決して地域社会との関りが閉塞的にならないよう、ご利用者の友人・知人が遊びに来やすく、ホーム以外との繋がりが途切れないと想う随時、支援しています。	認知症になっても、挨拶等、コミュニケーションは欠かせない大切な事です。コロナ禍の中、今出来る事を十分に行えていると思います。続けて下さい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が何を思い、考え、訴えているのかを、全職員が、日々気付きを常時把握するよう努めています。それを共有する為、随時、カンファレンスを開催しています。ご本人に、寄り添い、その人らしく安心した生活を送って頂けるよう最大限の心掛けをしております。	ご利用者の様子は穏やかな表情です。生活にはりを持ち安心して日常生活を送っていると感じられます。今後も続けてください。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内の行事などに時々来ていただくと励みになります。役員が来た事を連絡して下さい。 職員の方々の努力や介護に対する姿勢が入居者の皆様に伝わっていると思います。